

「埋蔵文化財発掘の届出について」の記載について

届出書は**2部**（大阪府・藤井寺市）必要です。別記1を参照の上、別記2に下記の点に注意して必要事項を記入してください。届出書及び添付図面についてはA4判をお願いします。また図面は内容がわかる範囲でA4に収まるように縮小図面としてください。

記

1. 提出日は必ず記入し、届出者の住所・氏名を楷書で明記してください。
2. [1.所在地]は地番で表記してください。[2.面積]は、敷地面積と合わせて建築物等がある場合、建築面積等を（ ）書きで記入してください。
3. [3.土地所有者]は必ずご記入ください。届出者と土地所有者が異なる場合は、別紙様式の「承諾書」を1部添付してください。承諾書のみ、押印が必要となりますのでご注意ください。
4. [4.遺跡の種類・名称・時代]については、文化財分布図で確認のうえ、ご記入ください。不明の場合は空欄でも結構です。
[遺跡の現状]については、該当項目を○で囲んでください。
5. [5.工事の目的]については、該当項目を○で囲んでください。
 - ・「宅地造成」は、造成のみの工事で一体的に施工される道路や擁壁等も含みます。ただし、造成後に住宅棟を建築する場合は、別途住宅一件ごとの届出が必要となります。
 - ・「個人住宅」は、届出者本人がその自らの居住を目的とする住宅のことです。売買等の伴う物件については、売買契約等が完了していることを原則とします。
 - ・「兼用住宅」は、店舗付き・事務所付き・賃貸付き等、営利目的部分を含む住宅のことです。
 - ・項目のあるもの以外は、「その他の建物」「その他の開発」に記入してください。
6. [8.着手時期]については、文化財保護法に基づき届出日の60日後以降が原則となります。60日以内の工事の場合は「理由書」の添付が必要です。
(添付の有無、内容については係員と協議してください。)
7. [10.参考事項]には、発掘調査となる場合の調整先や通知文の送付先等、届出者以外の連絡先（施工者・設計者等）を明記してください。
8. **【添付書類】**は、以下の①とⅡの内容をそれぞれA4判に収まることを原則として下さい。
 - ①当該土木工事等を行う土地及び付近の地図
※土木工事区域が地下遺構の内容や状況から発掘調査を要する範囲に含まれるか否かを判断するために必要な図面です。
 - ②当該土木工事の概要を示す書類及び図面
 - a) 敷地内の建物等の配置図・平面図・基礎断面図・基礎伏図
 - b) 浄化槽等の地下掘削を必要とするものは、別途浄化槽設置基礎断面図等を添付してください。設置位置については、(a)の建物等の配置図に記入してください。
 - c) 地盤改良等の工事を必要とする場合は、地盤改良の深さや位置を表した図面を添付してください。

※これらの図面は、当該工事の内容が地下遺構に与える影響を判断するために必要な図面です。
9. 届出者は内容が確認しやすいように「大阪府教育委員会教育長……」と書かれた頁を表紙とし、別記1・2の間に添付資料をはさまないようにして下さい。
10. 文書整理の都合上、届出書をファイルに綴じたり、背表紙を厚くすることは避けて下さい。

※その他、必要書類や記載事項についての詳細は、文化財保護課へお問い合わせ下さい。

問合せ先 藤井寺市教育委員会事務局教育部

文化財保護課文化財担当 072-939-1419（直通）

「埋蔵文化財発掘の届出について」の記入例

様式 2

藤 教 文 第 号
令和 年 月 日

大阪府教育委員会教育長 様

※市役所に提出する日を
記入して下さい

住 所
氏名等

埋蔵文化財発掘の「届出」・通知 について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したい
ので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）「第93条第1項・
第94条第1項」の規定により、別記1の事項について、関係書類を添付
し、別記2のとおり「届出」・通知 します。

※○で囲んでください

別記 1

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施工担当者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】

1. 土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図（1万分の1以上の精度で工事箇所が確認できるもの。A4版を基本とするもの）
2. 当該土木工事等の概要を示す書類及び図面（A4版を基本とするもの）

※○で囲んでください

別記2

93条第1項

・ 94条第1項

(○で囲むこと)

※赤枠内をご記入下さい

教文 第	号	・	年	月	日
------	---	---	---	---	---

1. 所在地	藤井寺市岡1丁目1250番地			※地番表示で記入して下さい
2. 面積	敷地面積336㎡（建築面積123㎡）			※建築物がある場合は、()内に建築面積を記入して下さい。
3. 土地所有者	氏名等： 藤井寺 太郎 住所： 藤井寺市岡1丁目1番1号			
4. 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ()			※不明の場合は係員にお尋ね下さい
遺跡の名称	北岡遺跡	員 数	1	
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()			※○で囲んで下さい
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()			※○で囲んで下さい
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校 宅地造成 個人住宅 分譲住宅 共同住宅 兼用住宅 その他住宅 工場 店舗 その他建物 () 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス 電気 水道 下水道 電話通信 農業基盤 農業関係 土砂採取 その他開発 ()			※○で囲んで下さい
工事の概要	最大掘削深度GL-0.5 m 盛土 (有・無) 最大GL+0.5 m 地盤改良 (有・無) 浄化槽等 (有・無) 既存基礎の解体 (有・無) 基礎構造 ベタ基礎 幅・径 m 建築面積に対して %			※判明している範囲で、工事の概要をご記入ください。
6. 工事主体者	氏名等： 藤井寺 太郎 住所： 藤井寺市岡1丁目1番1号			※届出者を記入して下さい
7. 施工責任者	氏 名： 株式会社 埋蔵文化財工務店 住所： 藤井寺市岡1丁目2番12号			※未定の場合はその旨をご記入下さい
8. 着手時期	令和3年4月1日	9. 終了時期	令和3年5月31日	
10. 参考事項	連絡先 埋蔵文化財建築設計事務所 藤井寺市岡1丁目2番12号 担当 埋蔵 次郎 (072)939-1111			※届出書に関するの問合せ先・通知文の送付先を記入して下さい

指 導 事 項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他 ()
---------	------------------------

- [注意事項]
- ① 太線内は届出・通知者が記入。
 - ② 遺跡の種類・現状・時代及び調査目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。
 - ③ 指導事項欄は大阪府教育庁で記入。